

第8回東海交流フォーラム

「協同っていいかも」

～くらしの中に心のつながりを！～

主催：地域と協同の研究センター

地域と協同の研究センターで考え合ってきた「協同と地域でのつながりづくり」、そして3月11日の東日本大震災の経験から、私たちは、その人と人のつながりが私たちのくらし・社会を支えるものであることに、改めて気づかされました。今回の第8回東海交流フォーラムは、基調講演でNHKのディレクター野林氏から無縁社会と言われる現実を紹介いただき、また南医療生協の実践事例を紹介いただきながら、協同の中でつくるくらし・社会を参加者みんなで考え合います。

みんなで協同の実践を持ち寄り、交流し、協同を語り合しましょう。ぜひご参加ください！

記

- 日時 2012年2月11日(土)
午前 10時30分～午後3時30分
- 会場 コーフあいち生協生活文化会館
10:30-12:30 全体会
13:10-15:30 実践交流会
- 参加費 800円(資料代+お弁当代)



10:00

開場

生協生活文化会館は名古屋駅から地下鉄東山線本山駅下車4番出口から歩いて2分です。

10:30

開会

講演～“「無縁社会」から「絆社会」へ”

NHK名古屋放送局報道番組ディレクター野林亮氏

NHKで取り上げた無縁社会という現実を紹介いただきながら、東日本大震災の被災地支援の経験も含めてお話しいただき、「絆社会」「絆」の大切さを考え合います。

報告 南医療生協の実践

南医療生協 副理事長 中村八重子氏

映画“だんらん につぼん”で紹介される南医療生協の“協同”の実践を、映画にも登場されている副理事長 中村八重子氏から紹介いただきます。



12:30

昼食

13:10



「協同っていいかも」実践交流会

午前の講演と南医療生協の実践を参考に、参加者みんなで、経験を交流し合い、協同と協同組合の価値について深め合い、みんなで元気になります。

ワールド・カフェという話し合いの手法を参考に、みんなで交流します。

15:30

閉会

地域と協同の研究センター TEL 052-781-8280 FAX052-781-8315 E-mail AEL03416@nifty.com

講演 “「無縁社会」から「絆社会」へ”

講師 NHK名古屋放送局報道番組ディレクター野林亮氏

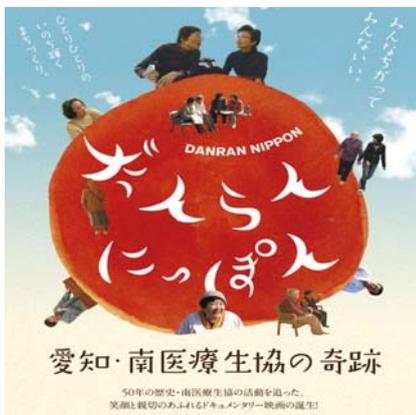
野林 亮(のばやし りょう)氏

2001年NHK入局。岡山放送局、おはよう日本、ニュースウォッチ9、報道局社会番組部を経て、現在NHK名古屋放送局報道番組ディレクター。NHKスペシャル『消えた高齢者“無縁社会”の間』『無縁社会 あらたなつながりを求めて』等を制作。



2010年に新語・流行語大賞にもノミネートされた「無縁社会」ということばは、NHKがテーマとする番組を数々放送したことで話題となりました。

今回の東海交流フォーラムでは、その「無縁社会」の番組制作に関わってきた野林亮氏をお迎えし、NHKスペシャル「無縁社会～“無縁死” 3万2千人の衝撃～」(2010年1月31日)、「消えた高齢者 “無縁死” の間」(2010年9月5日)「無縁社会 新たなつながりを求めて」(2011年2月11日)で等取り上げられた内容を紹介いただきながら、“無縁社会”をもたらししたものについてお話いただきます。そして、東日本大震災の経験も踏まえ、被災地を救った「つながり」と、これから大事にしたいことに関わって提言いただきます。



報告 南医療生協の実践

南医療生協 副理事長 中村八重子氏

「現代社会では、ともしれば自己責任論が横行し、迷惑をかけてはいけないと委縮する人も多い。ここには『人は迷惑をかけ合って生きているんだ』と堂々と言える空間がある。地縁や血縁ではなく、新しい“有縁社会”だと思う。」とは映画「だんらんにつぼん」を制作した小池征人監督のことばです。その映画でも活動を紹介されている副理事長中村八重子氏より、南医療生協の実践を紹介いただきます。

第8回東海交流フォーラム参加申込書

地域と協同の研究センター 担当：大島行

FAX又はメールにて申し込みください。

FAX：052-781-8315

E-mail AEL03416@nifty.com

お名前	電話番号	所属
午前のみ・午後のみ参加の場合は 下記にご都合を記入ください。	お弁当不要の場合 下記に をつけてください。	
	不要	

いただいた個人情報は、第8回東海交流フォーラムに関わったの連絡がある場合にのみ利用させていただきます。